

## 地方創生交付金の効果検証について



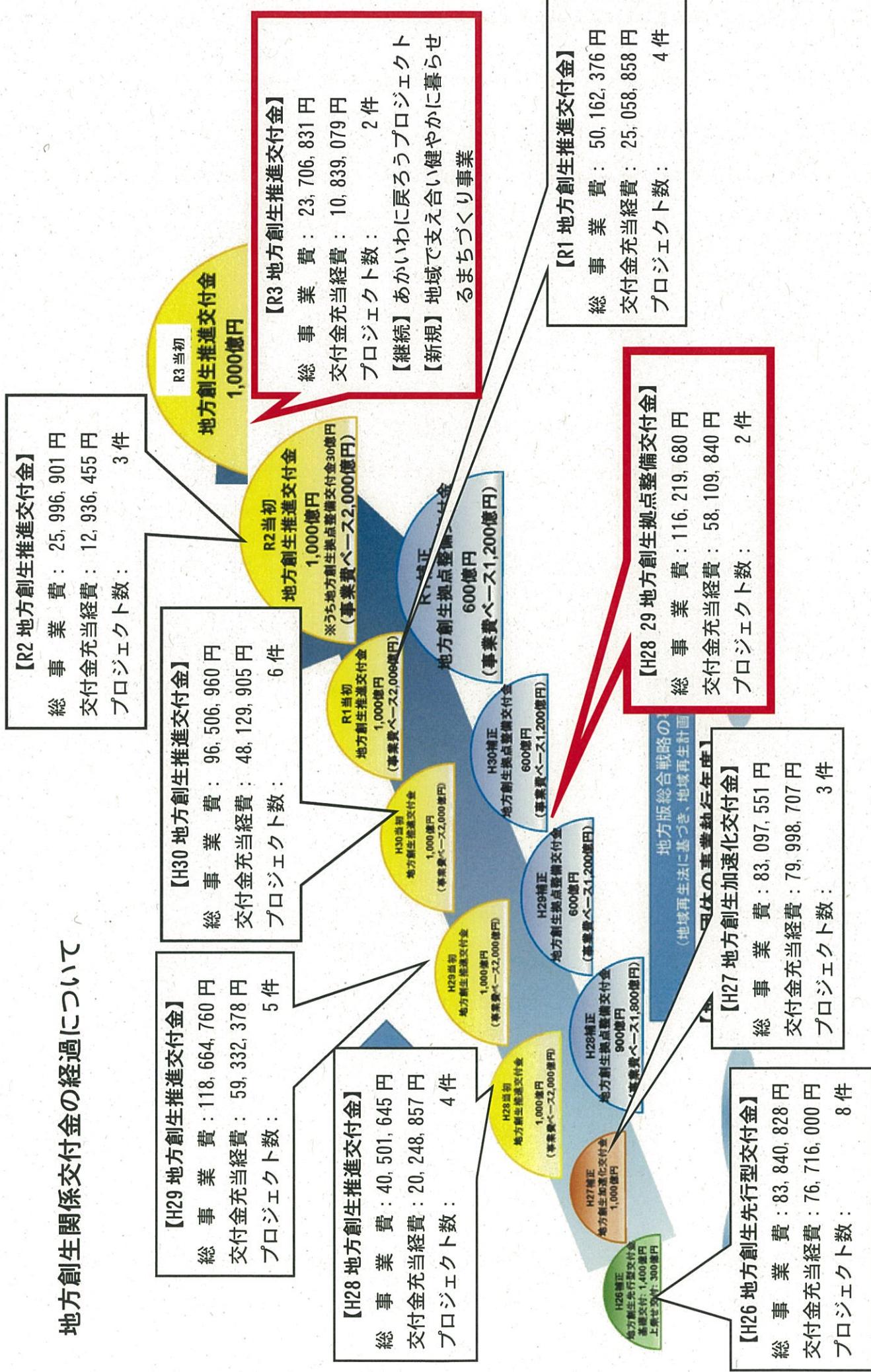
新しい働き方クラウドソーシング講座の様子



高陽中学校「だっぴ」の様子

- ・地方創生関係交付金の経過について (P1)
- ・令和3年度地方創生交付金活用事業一覧 (P2)
- ・各種事業の実績報告 (P3-13)

## 地方創生関係交付金の経過について



## 令和3年度地方創生交付金活用事業 一覧

### 1 地方創生推進交付金

	事業名	担当課	事業期間	総事業費	交付実績額	自己評価	事業効果
1	あかいわに戻ろうプロジェクトⅣ～多様な世代が支え合い活躍できるまちあかいわ～【P3-6】	商工観光課 協働推進課 政策推進課	2019年度～2021年度 (3年目)	14,809,131	6,485,079	地方創生に効果があった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の生活では交わることが少ない、地域の若者が集まり、若者の視点からのまちづくりに関する意見を聞くことができた。また、その意見をもとに若者同士で団体を結成し、自ら事業提案を行うことで今後の活動継続につながっている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響がある中、オンラインで開催することで対応したが、特に合同企業勉強会では以前現地開催をした時と比較して約1.5倍の高校生が参加され、幅広く赤磐市内企業を知つてもらう機会となった。</li> <li>・それぞれの事業において自分達が暮らす街に対しての意識変容につながっており、愛着の醸成につながっている。その成果としてクラウドソーシングの受講生が赤磐市の良さを伝える市民ライターとして組織化したり、若者まちづくり事業のメンバーを中心としてSNSの発信を行ったりする動きにつながっている。</li> </ul>
2	地域で支え合い健やかに暮らせるまちづくり事業【P7-10】	健康増進課 商工観光課 社会教育課	2021年度～2023年度 (1年目)	8,897,700	4,354,000	地方創生に効果があった	青年期・円熟期の世代に、広報・ホームページ・アプリ(からだカルテ)などによる情報発信、手軽にそして楽しみながら健康づくりができるようにし、運動する機会が増えた。また市内事業所からの参加者や事業所訪問により、それぞれの取り組みを知り、アドバイスをするなど、個々の健康づくりに加えて、健康づくりの取り組みを通じて新しいつながりを生むことができた。テレビ媒体でPRできたこともあり、当初の想定を超える人数の参加があり、赤磐市内を周遊し経済効果を生むとともに健康増進に資することが出来た。
地方創生推進交付金事業 : 合計				23,706,831	10,839,079		

### 2 地方創生拠点整備交付金

	事業名	担当課	事業期間	総事業費	交付実績額	自己評価	事業効果
1	あかいわ体験・滞在型観光推進プロジェクト②熊山英國庭園セラピー体験棟整備事業【P11-13】	商工観光課	2017年度～2021年度 (5年目)			地方創生に効果があつた	体験棟の整備に伴い、定期的に利用する団体や事業者が増えつつある。また、そこで開催される事業を目当てに定期的に来園する人も徐々に増えてきていることから、関係人口の増加に寄与している。また「場」ができることでフリーランスのセラピストやアロマセラピーに関係する資格などを持っている人が実践できる場となつており、チャレンジの場の機会創出につながっている。

## 令和3年度地方創生推進交付金に係る事業実施報告書

1. 担当部局課名：市民生活部協働推進課 産業振興部商工観光課 総合政策部政策推進課
2. 事業実施年月：令和3年4月から令和4年3月まで（3年目／3年）
3. 交付対象事業の名称：あかいわに戻ろうプロジェクトⅣ  
～多様な世代が支え合い活躍できるまち あかいわ～
4. 事業の概要、目的

幼少期から地域社会と関わりをもつこと、学校での先進的な取組による人材育成、若者が地域で活躍できる場づくり、人と人とのつながりづくりや新しい働き方の普及啓発を通じて、幅広い年代の人たちが生き生きと暮らすことができるまちを目指す。

### 5. 実施内容

#### 【新たな雇用につなげる事業】

- ・クラウドソーシングを活用した新しい働き方の周知啓発を行うことを目的として、初級セミナー（4回）、スキルアップセミナー（2回）、特別講座（1回）を開催し、各々の理想の働き方ができるよう、知識や経験を習得するプログラムを実施した。
- ・女性の再就職応援事業として、キャリアカウンセリングを行い3名が受講され、自己肯定感UPセミナーをオンライン開催し、8名が受講された。

#### 【ネットワーク構築事業】

- ・魅力発信のためのパンフレットを増刷し、ふるさと納税寄附者のお礼状等に同封した。

#### 【人材育成・若者の活躍促進事業】

- ・郷土愛を醸成するために、中学生と地域の大人が語らう場「中学生だっぴ」を市内4中学校で開催した。（昨年度より1校増）
- ・合同企業勉強会を開催し、赤磐市内企業15社及び岡山県内高校1・2年生134名の参加があった。新型コロナウィルス感染症対策のためオンライン開催となったが、過去に現地開催をした参加数を大きく上回った。

市内企業向けセミナー「オンライン採用で見直す！自社のアピールポイントと方法」をオンライン開催した。合同企業勉強会の参加企業を中心に10社14名が受講された。

求人・企業ガイドブックについて、来年度以降採用予定のある赤磐市内企業50社の掲載・1,000部発行し、大学・専門学校・高校等に配布を行った。

・若者まちづくり事業として日頃「まちづくり」について、意見を発表することが少ない18～35歳までの年齢層を対象に「まちづくり」につながる意見を聞き、地域づくりに生かしていくことを目的として、研修会や地域課題についてのワークショップを開催するとともに、赤磐市市民活動実践モデル事業の伴走支援を行った。

#### 【移住定住促進・交流事業】

・移住・定住ポータルサイトを活用した情報発信や新たな移住パンフレットの制作、定期的なニュースレターの配信などを行い、都市住民等とのつながりづくりを行った。

## 6. 本事業における重要業績評価指標 (KPI)

指標		指標値	単位	目標年月
指標①	20～30代の転入者数（増加分）	75	人	R4.3
指標②	クラウドソーシングチームによる市民向けセミナー参加人数（増加分）	100	人	R4.3

## 7. 本事業終了後における実績値

指標		単位
指標①	20～30代の転入者数（増加分） 2020年:日本人の20～30代転入者	▲66(530) 人
指標②	クラウドソーシングチームによる市民向けセミナー参加人数（増加分）	▲7(108) 人

## 8. KPI の推移（上段が計画の指標値、下段が実績）

	事業開始前	令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標①	609	45(654) ▲14(595)	60(714) 1(596)	75(789) ▲66(530)
指標②	0	80(80) 40(40)	80(160) 75(115)	100(260) ▲7(108)

## 9. 自己評価及び事業効果

自己評価		事業効果内容
S	地方創生に非常に効果的であった	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段の生活では交わることが少ない、地域の若者が集まり、若者の視点からのまちづくりに関する意見を聞くことができた。また、その意見をもとに若者同士で団体を結成し、自ら事業提案を行うことで今後の活動継続につながっている。</li> </ul>
A	地方創生に相当程度効果があった	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウィルス感染症の影響がある中、オンラインで開催することで対応したが、特に合同企業勉強会では以前現地開催をした時と比較して約1.5倍の高校生が参加され、幅広く赤磐市内企業を知ってもらう機会となった。</li> </ul>
(B)	地方創生に効果があつた	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの事業において自分達が暮らす街に対しての意識変容につながっており、愛着の醸成につながっている。その成果としてクラウドソーシングの受講生が赤磐市の良さを伝える市民ライターとして組織化したり、若者まちづくり事業のメンバーを中心としてSNSの発信を行ったりする動きにつながっている。</li> </ul>
C	地方創生に効果がなかった	

## 10. 意見及び今後の方針

それぞれの年齢区分で地域と関わる機会を創出することで、地域への愛着の醸成や本市を離れたとしても「母街回帰」のように、就職期や家庭を持つ年代になったときに本市に戻ってくるような流れを創るべく、本事業をスタートさせ、中学校のときの「だっぴ」で地域の人を知り、高校生の「合同就職会勉強会」で地域の企業を知り、若者まちづくり事業で若者同士の交流、意見を発信することで、まちづくりについて考える貴重な場所の創出と「まちづくり」の担い手育成につながってきている。

これらの取り組みは短期間で成果が出る事業ではないため、交付金事業計画終了後も継続して取り組まなければならないとの考え方で、各部署では継続して事業を行っている。しかしながら財源の確保や事業内容の見直しは常に行っており、財源についてはふるさと納税、企業版ふるさと納税を新たな財源として事業を運営している。

## 11. 事業実施に係る参考資料の添付

### 【新たな雇用につなげる事業】



クラウドソーシング初級セミナーの様子



セミナーの内容や受講生の感想  
は市のホームページに掲載

### 【人材育成・若者活躍事業】



## 合同企業勉強会実績報告書からの抜粋

### 参加企業

赤磐市内に事業所のある企業15社

<内訳>

No	業種	企業名
1	製造	(株) XTN赤磐製作所
2	製造	横前化成(株)
3	小売	マックスバリュ西日本(株) 岛江事務所
4	製造	富士漁業(株)
5	製造	岡山ニッタス(株)
6	薬局	(株) 嶺山薬局 赤坂中央薬局
7	製造	(株)ニノス
8	製造	(株)山崎アルミ
9	福祉	(特養)吉玉荘
10	製造	みのるグループ
11	小売	(株)ザグザグ
12	飲食	(株)大志
13	製造	モリマシナリー(株)
14	小売	(株)ブブンひまわり
15	小売	(株)タイム

<業種別>

業種	企業数	業種	企業数
製造	8	飲食	1
小売	4	畜産	1
福祉	1		

<プレゼンテーション資料のアドバイス及びPR動画の制作>  
勉強会のためのスライド資料作成サポートやPR動画の制作、  
あわせて今回の目玉であるクイズ出題にもアドバイスを行う。

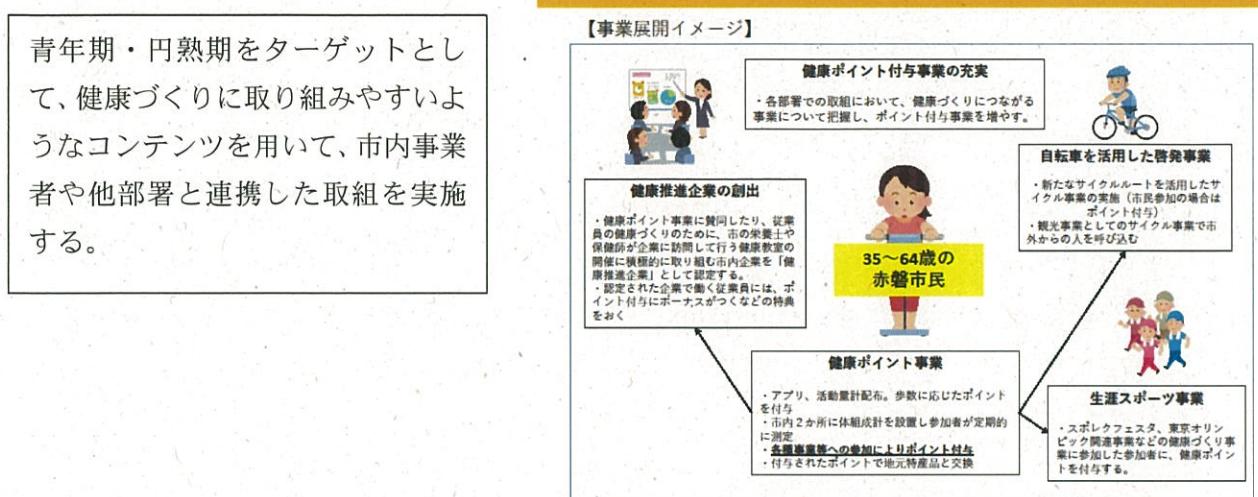
### 【移住定住促進・交流事業】

新たに制作した移住パンフレット「ええわあ、あかいわ。」



## 令和3年度地方創生推進交付金に係る事業実施報告書

- 担当部局課名：保健福祉部健康増進課 産業振興部商工観光課 教育委員会社会教育課
- 事業実施年月：令和3年4月から令和4年3月まで（1年目／3年）
- 交付対象事業の名称：地域で支え合い健やかに暮らせるまちづくり事業
- 事業の概要、目的



### 5. 令和3年度実施内容

#### ①健康ポイント事業（健康増進課）

市民の健康に対する関心を高め、健康的な生活習慣を実践する行動変容のきっかけとなるよう地域特性を踏まえた赤磐らしい健康増進インセンティブとなる健康ポイントの仕組みを構築した。35～64歳までの市民を対象として、アプリや活動量計を配付し、歩数に応じたポイントを付与する。市内3か所に体組成計を設置し定期的に測定できるようにする。市が取り組む健康に関する事業（サイクルスタンプラリー、チャレンジデー等）に参加した場合もポイントが付与されるようにした。

#### ②サイクル事業（商工観光課）

令和2年度に制定した「あかいわサイクリングルート」を活用した観光振興及び参加者の心身の健康保持を目的として、「赤磐市サイクリングルートPR及びサイクルスタンプラリーイベント実施業務」を実施。サイクリングルートの魅力をインフルエンサー2名とRSKアナウンサーを中心にテレビ媒体、SNSで発信した。（テレビ放送3回実施、PRCM放映回数100回以上）。さらに感染拡大防止を行いながら参加できるデジタルスタンプラリー「あかいわサイクルスタンプラリー」を並行して実施。市内20カ所をチェックポイントに設定し、赤磐市内の観光地及び事業者を参加者が巡った。実施期間は令和3年12月23日～令和4年2月20日。アプリ登録者623人、プレゼント応募者数は295人となった。

#### ③出前講座（健康増進課）

市内事業所を訪問し、出前講座のPRを行い、事業所の抱える従業員の健康課題についての把握を行った。そして、2事業所で出前講座を実施することができ、R4年度も継続して実施している。

## 6. 本事業における重要業績評価指標 (KPI)

指標		指標値 (増加率)	単位	目標年月
指標①	特定健診実施率 (実施前 28.5%)	0.5	%	R4.3
指標②	30分以上の運動を週2回以上1年以上実施している人の割合 (運動習慣) (実施前 48.1%)	0.9	%	R4.3
指標③	健康推進企業 (0社)	5	社	R4.3

## 7. 本事業終了後における実績値

指標		指標値 (増加率)	単位	目標年月
指標①	特定健診実施率 (実施前 28.5%)	1.2 (29.7)	%	R4.3
指標②	30分以上の運動を週2回以上1年以上実施している人の割合 (運動習慣) (実施前 48.1%)	2.7 (50.8)	%	R4.3
指標③	健康推進企業 (0社)	2(2)	社	R4.3

## 8. KPI の推移 (上段が計画の指標値、下段が実績)

	事業開始前	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指標①	28.5	0.50 (29.0) 1.2 (29.7)	0.50 (29.5)	0.50 (30.0)
指標②	48.1	0.9 (49.0) 2.7 (50.8)	1.00 (50.0)	1.00 (51.0)
指標③	0	5(5) 2(2)	7(12)	7(19)

## 9. 自己評価及び事業効果

自己評価		事業効果内容
S	地方創生に非常に効果的であった	青年期・円熟期の世代に、広報・ホームページ・アプリ（からだカルテ）などによる情報発信、手軽にそして楽しみながら健康づくりができるようにし、運動する機会が増えた。また市内事業所からの参加者や事業所訪問により、それぞれの取り組みを知り、アドバイスをするなど、個々の健康づくりに加えて、健康づくりの取り組みを通じて新しいつながりを生むことができた。テレビ媒体でPRできることもあり、当初の想定を超える人数の参加があり、赤磐市内を周遊し経済効果を生むと同時に健康増進に資することが出来た。
A	地方創生に相当程度効果があった	
(B)	地方創生に効果があつた	
C	地方創生に効果がなかった	

## 10. 意見及び今後の方針

青年期・円熟期をターゲットとして、健康づくりに取り組みやすいようなコンテンツを用いて、市内事業所や他部署と連携した取り組みを継続して実施する。ターゲットとする世代へのアタックとして市内事業所への働きかけを強化するため、産業支援センターと協力して事業に取り組む。サイクル事業については、市の観光振興と参加者の健康増進を更に図れるよう初心者に向けた自転車エントリー講座の実施や初心者向けおすすめコースのテレビ番組内でのPRを行う。

## 11. 事業実施に係る参考資料の添付



健康ポイント事業募集チラシ



**運動や健診でポイント**

募集人数 先着100名  
申込期間 令和3年8月2日(月)～8月31日(火)  
応募市 市民市健康指導課  
問い合わせ TEL:086-955-1117  
(毎年8月～9月～10月～11月～12月)

歩いたり、ウォーキングが付与され、健康ポイントが貯まる。  
歩いたり、ウォーキングが付与され、健康ポイントが貯まる。  
歩いたり、ウォーキングが付与され、健康ポイントが貯まる。  
歩いたり、ウォーキングが付与され、健康ポイントが貯まる。  
歩いたり、ウォーキングが付与され、健康ポイントが貯まる。  
歩いたり、ウォーキングが付与され、健康ポイントが貯まる。

「運動や健診でポイント」山陽新聞 8月 26 日

### 参加者属性

TANITA Health Link

参加者は100人、男女比では、女性が約7割の参加と女性が多い状況であった。  
参加者の平均年齢は49.1歳、年代別にみると40歳代、50歳代の参加が多かった。35歳から64歳を対象とした事業という事もあり、就労世代の参加が多く得られた。

参加者数 100人 男性：31人 女性：69人

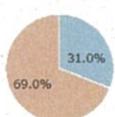
平均年齢 全体：49.1±7.5歳

男性：50.5±8.3歳 女性：48.5±7.1歳

※ 平均値±標準偏差  
±：正または負符号。  
※ 標準偏差：データのばらつきを表す指標

性別/年代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
男性	4	9	15	3	4	31
女性	6	33	25	5	6	69
計	10	42	40	8	10	100

### 男女比



### 報告書概要

TANITA Health Link

就労層を中心に100人が参加した事業で、9月末の説明＆測定会をスタートとして、3月25日に修了セミナーを予定しているが、2月末までのデータで評価し、報告をまとめた。

期間を通じ、歩数や活動量の計測を継続して実施され、歩く習慣や計測したデータを確認しながら健康づくりを行なうという目的に沿い、楽しく健康づくりに取り組んでいただけた。

### ◆ 報告書のサマリー

#### 成果

- 就労層を中心に比較的若年層、運動習慣を身に着けて欲しい層の参加が得られた。
- 参加者のデータ送信率は非常に高く、事業期間を通じて90%以上の人が継続的にデータ送信を行い、計測したデータや獲得したポイントを閲覧できる「からだ力ルート」の利用も期間を通じて平均80%を超えた。
- 歩数の1日あたりの平均値は期間を通じた平均値で7,678歩±4,151歩であった。全国平均値をやや上回ったが、個人によるバラつきも比較的多い状況であった。

#### 課題

- 開始時と終了時の歩数の差をみると、開始時は10月、終了時は2月という季節や新型コロナウイルス感染症の感染者拡大等の影響を受け、終了時は減少傾向であった。
- ウォーキングラリー期間が、10月から2月末と長期間にわたることもあり、モチベーションを維持するためのポイント付与方法の変化などをつける方法も必要であると考える。
- 事前、事後の観点で事業を評価する場合は比較する時期の設定が重要となる為、事業全体のどの時点での報告が事業全体を評価することになるのかを検討する事が必要である。



## サイクルスタンプラリーチラシ

SNS・テレビでのPRの様子(報告書から抜粋)

### SNSでの魅力発信①



市内事業所での出前講座の様子

### RSKテレビでの魅力発信

#### ■「ちゃんねるロック天神サタデー」



撮影の様子

#### 【第一回】1月15日放送「神宿る峠コース」



視聴率 4.0%

#### 【第二回】2月5日放送「風薫る熊山トライコース」



視聴率 4.5%

#### 【第三回】2月12日放送「吉備境フルーツ&伝説コース」



視聴率 6.0%

毎週土曜夜 19時半放送

市内企業で働くみなさんの健康と安全をお助けします!

## 出前講座

働く市民の皆さんのお声をきいて取り組んでいますか? 働き方や災害時の対応法はありますか? 保健師、栄養士、消防士が企業に訪問していざという時に役立つ知識を正しい知識をお伝えします!

### 講座内容

私たちが 講座をアドバイスします!



#### 保健士×職場の会

中小企業の職場における健康づくりの取り組みについての情報収集、意見交換、意見交換会などを実施する会です。



#### 栄養士×職場の会

中小企業の職場における食生活の改善についての情報収集、意見交換、意見交換会などを実施する会です。



#### 消防士×職場の会

中小企業の職場における災害時の対応法についての情報収集、意見交換、意見交換会などを実施する会です。

ワークを実行、実践できるよう、専門家による解説や実演などを行います。

ご興味ある場合はお問い合わせください。

TEL 080-995-1117 TEL 080-995-2244

## 令和3年度地方創生拠点整備交付金に係る事業実施報告書

1. 担当部局課名：産業振興部 商工観光課
2. 事業実施期間：令和3年4月から令和4年3月まで（5年目／5年）
3. 施設整備計画の名称：熊山英國庭園セラピートラベル整備事業
4. 事業の概要、目的

新たな客層の体験・滞在を促す取組を今後一層推進する観点から、本庭園の静閑な立地や四季折々の花々が楽しめる特長を最大限活かし、庭園自体が人の健康に作用し、治癒力を高めるガーデンセラピー（庭園療法）の考え方を取り入れた日本で数少ない庭園としてリニューアルすることで、リフレッシュやリハビリ等を目的とする新たな訪問客の獲得を図る。このため体験棟を整備し、様々な団体・個人が造成した有料体験プログラム等の導入と合わせ、年間を通じた集客につなげて、庭園の収入の増大、地域の所得向上等に繋げていく。

### 5. 実施内容

新型コロナウイルス感染症の拡大とともに、5月15日～6月20日のバラが咲き誇る、最も来園者が多い時期に休園しなければならず、さらに8月20日～9月30日、令和4年1月28日～3月6日も休園したが、セラピートラベルを目的とした来客者の増加にむけて、定期的にアロマ体験やワークショップを実施し、体験棟のPRを行った。また、英國庭園の誘客に向けたイベントの開催、情報誌・SNS等への記事の掲載、庭園全体の活用に向けた座談会を行った。その他にも、旅行事業者を招いたバヌツアーや、サステナブルな観光コンテンツとして紹介しアフターコロナを見据えた展開も進めている。

### 6. 本事業における重要業績評価指標（KPI）

指標		指標値	単位	目標年月
指標①	熊山英國庭園におけるセラピートラベル等体験プログラム売上（増加分）	250	千円	R4. 4
指標②	熊山英國庭園への入れ込み客数（増加分）	1,200	人	R4. 4

### 7. 本事業終了後における実績値（令和3年度実績）

指標①	熊山英國庭園におけるセラピートラベル等体験プログラム売上	▲5	千円
指標②	熊山英國庭園への入れ込み客数	5,987	人

### 8. KPI の推移（上段が設定された指標値、下段が実績）

	事業開始前	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標①	0	2,400 0	1,200(3,600) 197(197)	720(4,320) ▲83(114)	430(4,750) 1(115)	250(5,000) ▲5(110)
指標②	32,300	1,000(33,300) 2,455(34,755)	1,000(34,300) 2,774(37,529)	1,200(35,500) ▲2,904(34,625)	1,200(36,700) ▲24,206(10,419)	1,200(37,900) 5,987(16,406)

## 9. 本事業における自己評価及び事業効果

自己評価		事業効果
S	地方創生に非常に効果的であった	
A	地方創生に相当程度効果があった	
(B)	地方創生に効果があった	
C	地方創生に効果がなかった	体験棟の整備に伴い、定期的に利用する団体や事業者が増えつつある。また、そこで開催される事業を目当てに定期的に来園する人も徐々に増えてきていることから、関係人口の増加に寄与している。また「場」ができたことでフリーランスのセラピストやアロマテラピーに関する資格などを持っている人が実践できる場となつており、チャレンジの場の機会創出につながっている。

## 10. 意見及び今後の方針

令和3年度には、園内のリニューアル（バラの植栽等）を行ったことにより、さらにガーデンテラピーの要素が組み込まれたように思われる。

また、地域おこし協力隊との連携により、英國庭園の新たな魅力創造やPR活動が継続的に行われている。今後は、これらの事柄を総合的に捉え、訪問客の増加及び英國庭園における収入の増大、並びに地域の所得向上等が可能となる仕組みを構築していく。

## 11. 事業実施に係る参考資料の添付（行事・イベントの報告書や新聞記事、事業実施状況写真など）



「咲き誇る美残したい」 山陽新聞 2021年7月10日

◇座談会「カフェスペースの活用について」前10時～11時半、殿谷の熊山英國庭園。空室となつている庭園内の喫茶室の活用方法を話し合う。16歳以上でカフェ経営に興味がある人が対象。先着8人。参加無料。市地域おこし協力隊員の上村統美さん（090-8362-1774）

赤磐

「カフェスペースの活用について」 山陽新聞 2021年10月9日



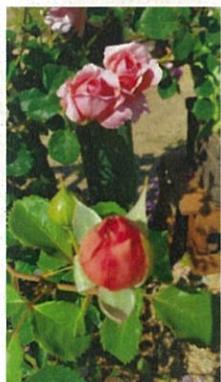
「旅行事業者招きツアー」 山陽新聞 2021年10月13日

## 【熊山英國庭園アロマ体験棟】



## 【アロマ体験棟活動事例】

月1回アロマ体験棟を活用して、赤磐市の方を中心としたグループがイベントを開催している。定期的な開催により、毎月英國庭園を訪れるきっかけになっている。



美骨筋美容は  
熊山英國庭園で  
毎月一回  
お得なイベント価格で  
美と健康をテーマに  
開催しています

スタッフ太田の  
イチオシメニュー  
「ヨガ」

むくみやすいこの季節  
フットドレナージュで  
脚をスッキリ軽やかに！

よもぎ蒸し

ご予約受付中  
片山 090-3745-9163

心と体  
内から外から  
癒しの時間

美骨筋美容

心と身体のやすらぎイベント

2022.9/2(祝)・9/8(水) & 10/2(土)  
10:00~17:00

〒709-0703 赤磐市殿台170-1  
熊山英國庭園 フロマ様

熊山英國庭園 イベント価格

リラバディ	10分	1,000円	～
リラバエイク	40分	3,000円	
ドライヘッドスパ	30分	2,500円	
膳セラピー	30分	2,500円	
フットドレナージュ	40分	3,000円	
休足時間	30分	2,500円	
よもぎ蒸し	40分	3,400円	
ジャガネイバ【腰～もも】	4,000円		

片山(熊本県)の地図は上記お問い合わせ窓口にて  
お問い合わせください